

2024 年 10 月 2 日

岐阜大学医学部附属病院で Dynamic 造影 CT 検査を受けられた患者さんへ

「 静脈デッドスペース体積の同定、及び、造影剤注入後 生理食塩水連続注入が CT 画像に与える影響に関する研 究 」 への協力をお願い

岐阜大学放射線科では、下記のような診療を受けた患者さんの情報を用いた研究を行います。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：2022 年 4 月 1 日～2024 年 9 月 30 日の間に、当院において、造影 CT 検査を受けられた方

研究期間：研究機関の長の研究実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日

研究目的・利用方法：

造影剤を用いた CT 検査では多くの場合上肢の静脈から造影剤を注入します。この時、上肢の静脈から投与された造影剤が腕や首、胸部の静脈（以下、デッドスペース）に残存する現象が知られています。デッドスペースに残存した造影剤を有効に流すために生理食塩水連続注入が有効ですが、デッドスペースの体積や生理食塩水連続注入 CT 画像に与える影響、生理食塩水の適正量等についての報告はなく、これらを明らかにすることを目的とします。

研究に用いる情報の項目：

カルテより以下の情報を取得します。

研究対象者背景：年齢、性別、現病歴、既往歴、造影剤投与量、生食後押しの有無、造影剤投与部位

一般身体所見：身長、体重、BMI

また、以下の項目について画像データより取得します。

画像から得られる定量データ：CT 値、ノイズ、信号対雑音比

放射線科医による定性評価データ：画質、臓器視認性など

研究に用いる情報の利用を開始する予定日：

2024 年 11 月 1 日

研究への参加辞退をご希望の場合

本研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。本研究の内容や研究結果等について質問等がありましたら以下の連絡先まで問い合わせください。また、情報が当該研究に用いられることについて了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の連絡先まで申し出ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会において審査、承認され、研究科長・病

院長の許可を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

研究責任者

岐阜大学大学院医学系研究科 医科学専攻生体管理医学講座放射線医学分野

氏名：加賀徹郎

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 放射線科

電話番号：058-230-6437

氏名：加賀徹郎

【苦情窓口】

岐阜大学医学系研究科・医学部 研究支援係

〒501-1194

岐阜県岐阜市柳戸 1 番 1

Tel：058-230-6059

E-mail：rinri@t.gifu-u.ac.jp